

2021年度ひょうご学校作業療法育成セミナー

ICT機器は学びの“文具”

～特別支援教育からはじまる新しい教育の在り方～

近年、作業療法士による学童期の子どもたちの支援としてICT機器の活用に関するニーズが増えています。それはコロナ禍に加え、GIGAスクール構想が整備されつつある中、さらに複雑化しているように思われます。

今回のセミナーでは、特別支援教育のICT機器活用の最先端について知見を広げながら、作業療法士が学校連携する際の今後の方向性を探ります。



【基調講演】

田中裕一 氏(兵庫県教育委員会)

「GIGAスクール時代の発達障害のある子どものICT活用」

【パネルディスカッション】

話題提供者：坂井聡 氏(香川大学)

「ICT機器を用いた特別支援教育の最新の研究と今後について」

井上賞子 氏(島根県安来市立荒島小学校)

「学びにくさを持つ子へのICTを活用した支援」

竹中正彦 氏(兵庫県立姫路しらさぎ特別支援学校)

「特別支援学校でのICT機器の活用と今後について」

趣旨説明：若林秀昭(兵庫県立リハビリテーション中央病院)

時間 2022年2月19日(土)13:00～16:30(12:30～受付)

会場 オンライン(ZOOM)

対象 作業療法士・学校教員・その他(子どもに関わる方)

会費 各都道府県士会員:1000円 非会員:2000円 一般:無料

定員 100名(先着順)

申し込み 1月中旬頃から開始。以下のURLもしくはQRコードより
兵庫県作業療法士会ホームページに入り、申し込みください。

<http://ot-hyogo.or.jp>

締め切り 2022年2月2日(水)13:00

問い合わせ kaihatsu-mo@junshin.or.jp

関西総合リハビリテーション専門学校 開発基文

主催 (一社)兵庫県作業療法士会

